

令和5年度 第5回我孫子市平和事業推進市民会議 会議概要

1. 日 時 令和6年2月12日（月・祝）午後3時～4時45分
2. 場 所 我孫子北近隣センター1階・第1会議室
3. 出席者 （委員） 桑原会長、高須副会長、赤羽根委員、北嶋委員、見城委員、石井委員、早乙女委員、根本委員、早坂委員、的山委員、山田委員、山元委員
（事務局） 企画政策課：高見澤課長、大山課長補佐、稲垣主任、葛生主任主事

4. 傍聴者 なし

5. 議事

1 今年度事業の報告について

（1）平和の集い

事務局より、当日の状況、来場者アンケート結果等について資料に沿って説明した。

—委員からの感想等—

- ・第2ギャラリーの展示を見てくださる方が少なかったため、来場者に対し受付で展示の案内をすれば良かった。
- ・写真撮影の担当だったが、会場内をどの程度移動して良いかわからず、あまり移動できなかった。
- ・出演する中学生が、会場へ移動しなくてはならない時間などをあまり把握できていないようだった。直前のブラッシュアップが何時までできるのか明確にしてあげたい。
- ・出演する中学生の控室の荷物等が煩雑になっていた。
- ・我孫子中学校演劇部の劇は、今回初めて沖縄に関する内容で、これまでと異なる視点から観られた。
- ・若い世代の来場が少なかったため、大学での呼びかけをすれば良かった。

（2）手賀沼とうろう流し実証実験

事務局より、当日の状況、参加者から聴取した感想について資料に沿って説明した。

(3) その他

今年度検討を進めていた被爆アオギリⅡ世、被爆クスノキⅡ世 説明看板設置について、来年度設置する方向で予算要求をしている旨、事務局より説明した。点字対応も予定している旨説明したところ、委員より、英語表記も検討してみてもどうか提案があり、予算内に収まるようであれば検討することとした。

2 次年度事業について

(1) 平和の集いの演目について

委員に向けて行ったアンケート結果等に基づき、正副委員長と事務局で検討した結果として、令和6年度は例年同様、派遣報告と我孫子中学校演劇部の2部構成とする事務局案を提案し、委員の同意を得た。

なお、展示については、可能な範囲で期間を延長することとなった。

会長より、10～15分程度の短いコンテンツを入れることは排除していないこと、展示の詳細については別途ご意見をいただきたい、との補足があった。

(2) 我孫子市平和祈念式典組み合わせ事業について

委員に向けて行ったアンケート結果等に基づき、正副委員長と事務局で検討した結果として、令和6年度の組み合わせ事業は実施せず、手賀沼とうろう流しの形態を変更して実施する事務局案を提案し、委員の同意を得た。

なお、桑原会長より、委員や参加中学生の参加しやすさを考慮し、平和祈念式典と同日開催が良いのではないかと提案があり、委員の賛同を得た。内容については、委員へのアンケート結果も踏まえて検討することとなった。

—委員からの意見等—

- ・以前は、平和祈念式典の組み合わせ事業はなかった。一般市民に平和に関して教育するような内容のものが少しでもあれば良いと思う。
- ・市民会議委員が平和祈念式典に参加しない場合、受付等の人員が不足するのではないか。→調整は必要と考えている。(事務局)

(3) 市民会議独自事業について

事務局より、市民会議としてのメインターゲット層は、委員へのアンケート結果を踏まえ、若年層(子どもとその親含む)及び平和に対して興味関心が低い方々という前提で今後の事業を検討していきたい旨を説明した。

また、委員に向けて行ったアンケートで意見が複数あったSNSの新規開拓については、課題が多いため見送りとしたい旨事務局から説明し、委員の同意を得た。

会長より、80周年記念事業の立ち上げについては、令和6年夏頃から拡大委員を募集して12月頃に委嘱、一方、現委員は令和7年3月末に任期満了となるため、次期の希望については事前に事務局より照会をかけさせていただき旨の説明を行い、了承された。

なお、記念事業については、拡大委員の会議で決定する前提とするが、既存の会議委員において、実施したい事業がある場合は、案の一つとして提案することが了承された。

3 その他

(1) 視察について

事務局より、次回会議終了後に予定している視察先の候補について説明し、委員からの提案も含め意見照会をすることとなった。

(2) 次年度会議日程について

次回会議については、6月の開催を予定していることを報告した。

以上